

豊島区環境基本計画2025-2030(素案)パブリックコメント 実施結果

資料第6-1号

1. パブリックコメント実施概要

- (1) 実施期間 令和6年12月5日～令和7年1月6日
- (2) 周知方法 広報としま12月1日号掲載、区ホームページ掲載(実施期間と同期間)
- (3) 閲覧場所 環境政策課、行政情報コーナー、豊島清掃事務所、区民事務所(東部、西部)、図書館、区民ひろば
- (4) 受付方法 メール3件
- (5) 提出意見数 4件

※複数のご意見をお寄せいただいたものがあるため、受付方法別件数と提出意見数は一致していません。

2. ご意見の概要と区の考え方

意見No.	意見者No.	ご意見等の概要	件数	区の考え方	区分	所管課
1	A	自転車利用促進とのことだが、駅周辺や医療モール周辺の駐輪場が全然足りなくなってきたり、路上駐輪になってしまうことがある。駐輪禁止になっている場所でも、整備したら、駐輪場にできそうなところもある。駐輪場を増やしてほしい。	1件	駐輪場の整備は、用地の確保が非常に難しく、極めて困難な状況ではありますが、駐輪場の利用状況及び放置台数を考慮し、路上駐輪場等の増設を検討してまいります。	個別要望/質問等	土木管理課
2	A	ゴミ収集の防鳥ネットを確実にかけるよう、促してほしい。かけていても、かけかたが甘くて、隙間などから、カラス被害に遭ってしまうケースもある。他区のように、防鳥ネットに、ゴミ出しルールを貼り付けてほしい。電柱や壁が少なく、掲示が難しい集積所もある。	1件	注意看板などの掲示など困難な場所については、三角コーンに注意喚起の看板を取り付けたものなど、現場に合わせて周知を行っております。また、ゴミ出しなどの表記を貼り付ける件については、令和6年度中にゴミ出しのルールや利用方法などを記載した防鳥ネットの作成を行い、貸し出しを開始できるように進めます。	個別要望/質問等	豊島清掃事務所

意見No.	意見者No.	ご意見等の概要	件数	区の考え方	区分	所管課
3	B	気候変動適応策で区立学校の適応策を入れてほしい。 1. 夏場の区立小学校はかなり暑い状況のようだ。7月頃から各学校で温度調査を行い、27度以上であれば断熱材の導入、エアコンも効果が弱まってきているようであれば交換等の検討をしていただきたい。暑くて勉強に集中できない状況である。 2. 区立プールが夏場高温で熱中症リスクで入れない日がほとんどな年が、コロナ禍明け以降も続いている。屋外プールに屋根設置や室内プールの検討も必要なフェーズに入ってきていると思う。 未来の子供達のため、子供の教育環境改善と気候変動の適応策の検討をお願いしたい。	1件	学校施設の暑熱対策については共通目標に記載しています。 1. 夏期高温化への対応として、老朽化したエアコンの入れ替えを順次実施しており、引き続き行ってまいります。 2. 熱中症等への対策のため、屋外プールに遮熱シートの設置を順次進めていくとともに、大規模改修の際には庇の拡張等の遮熱対策についても検討してまいります。また、学校改築の際には屋根付きのプールの整備を進めてまいります。	個別要望/質問等	環境政策課／学校施設課
4	C	IV―1健康・快適な環境を保全する、公害対策に豊島区西部地域を飛ぶ航空機騒音および落下物の危険性への監視を加えてほしい。度重なる重大な飛行機事故が起きるたびに危険性が高い魔の11分(離陸3分、着陸8分)が思い出される。 羽田空港着陸まで5分というこの時間に該当する豊島区上空の安全を区としても監視していただきたい。毎日夕方になると、飛行機の騒音を恐怖に思い、不安に思う区民が多くいる。	1件	国は低騒音機の導入促進や着陸時の高度引き上げなどによる騒音対策を講じており、飛行経路の固定化回避の検討をしています。 また、安全対策については、平成30年3月に落下物対策総合パッケージを策定し、落下物防止対策基準の策定や駐機中の機体チェックの強化などを実行しています。 区は国の対策を注視するとともに、国に対して騒音対策や安全対策の徹底を引き続き求めていきます。	個別要望/質問等	環境保全課